

2016年4月4日

日本イーライリリー株式会社

〒651-0086
神戸市中央区磯上通 7-1-5
www.lilly.co.jp

EL16-21

発達障害啓発週間(4月2日～8日)にあわせて動画を公開 ADHD 当事者の「職場」「家庭」のエピソードをドラマで再現 ～「困っていたのは、『症状』ではなくて、『生活』だった～」

日本イーライリリー株式会社(本社:兵庫県神戸市、代表取締役社長:パトリック・ジョンソン、以下、日本イーライリリー)は、大人のADHD(注意欠如・多動症)による日常生活における困難や悩みの一端を動画で分かりやすく紹介し、疾患への理解促進の一助となることを願い、再現ドラマ『自分の特性を知ること、それがすべての始まりー成人期ADHD 当事者 執行泉さんの半生ー』を制作いたしました。このたび、発達障害啓発週間(4月2日(土)～8日(金))にあわせて、本動画をWebサイト『大人のためのADHD.co.jp』(<http://adhd.co.jp/otona/shoujou/animation.html>)にて、2016年4月4日(月)より公開を開始いたします。



執行 泉さん



再現ドラマの一場面(自宅での様子)

© 日本イーライリリー株式会社

発達障害のひとつである「ADHD」は、子ども特有のものと思われてきましたが、近年では成人期ADHD 当事者の存在と、当事者の日常生活における困難に注目が集まっています。ADHDは、不注意、多動性、衝動性を特徴とする症状により、失敗を繰り返し、職場や家族にも迷惑をかける等の経験を重ねることで、自尊心の低下から2次障害(うつ病、不安障害等)に発展するケースも報告されています^[1]。

ADHD当事者ご本人にご協力いただき制作した『自分の特性を知ること、それがすべての始まりー成人期ADHD 当事者 執行泉さんの半生ー』は、成人期ADHD当事者の日常と、その幼少期のエピソードなどの再現ドラマ、当事者のインタビューをまとめた約16分間の動画です。ADHD当事者である執行 泉さん(株式会社いづみカンパニー 代表取締役)は、現在、『餃子専門店 黒兵衛』(<http://kurobee.com/>)を経営されており、日本イーライリリーが協賛する精神障害者自立支援活動賞(通称・リリー賞)の第10回当事者部門を受賞されました。

動画では、幼少期の学校での困難や、就職後の職場や家庭での困難について、再現ドラマをまじえて紹介しています。「幼少期から常に困っているの、何に困っているのかをうまく伝えられない」と話す執行さんが、信頼できる医師と出会うまでが描かれています。制作にあたっては、執行さんの主治医であるパークサイドこころの発達クリニック 院長 原田剛志先生に医学監修のご協力をいただきました。

日本イーライリリーは、本動画を通じてADHDについての正しい理解を促進するとともに、当事者が適切なサポートを受け、その特性を活かして活躍できる社会の実現を願い、今後も活動を続けて参ります。

[1] Kooij SJ, Bejerot S, Blackwell A, et al. European consensus statement on diagnosis and treatment of adult ADHD: The European Network Adult ADHD. BMC Psychiatry. 2010 Sep 3;10:67.

■原田 剛志(はらだ つよし) 先生(パークサイドこころの発達クリニック 院長) コメント

「大人の ADHD の患者さんは、来院された時にはすでに毎日続く困難に疲れ切ってしまっており、二次障害としてうつ病や不安障害を併発していることが少なくありません。患者さんは、『生活』そのものに困っており、周囲の方々が ADHD 患者さんの特性を理解し、その特性を活かせるようなサポートが必要です。ADHD をもつ方が何に困っているのかを、具体的に知っていただくことが大切です。」

■執行 泉(しぎょう いづみ)さん

(ADHD 当事者/餃子専門店 黒兵衛・株式会社いづみカンパニー 代表取締役) コメント

<精神障害者自立支援活動賞(通称:リリー賞) 第10回当事者部門 受賞者>

「子供の頃から自分には居場所が無いと思って生きてきました。家でも、会社でも怒られてばかりで、他の人ができることができない自分をずっと責め続けていました。困っていることを伝えることは、私にとってはとても難しいことでしたが、相談してもよいことなのだと気付くことができた時は、本当にようやく海の底から出てこられたような感じがしました。今では周囲の理解を得ながら、ADHD の症状を自分の特性として活かした生活、仕事をする事ができています。自分の特性を知ることで、こんなにも人生が変わるのだということ、同じように思い悩んでいる方にこの動画を通じてお伝えできればと思います。」

■概要

タイトル: 『自分の特性を知ること、それがすべての始まり -成人期 ADHD 当事者 執行泉さんの半生-』

URL: <http://adhd.co.jp/otona/shoujou/animation.html>

再生時間: 約16分

内容: 執行 泉さん(ADHD 当事者)のインタビュー、再現ドラマ など

問い合わせ先: 本動画に関するお問い合わせは、0120-245-970

(Lilly Answers: 日本イーライリリー株式会社 お問い合わせ窓口)までお願いいたします。

※動画出演者への直接のご連絡は、ご遠慮願います。

<精神障害者自立支援活動賞(通称:リリー賞)>

主催: 認定 NPO 法人 地域精神福祉機構・コンボ / 協賛: 日本イーライリリー株式会社

「リリー賞」は、精神障害者の社会参加や地域社会での自立を促す活動を行っている当事者・当事者団体を表彰する賞として、2004 年に設立されました。第 9 回より「当事者部門」に加えて「支援者部門」を設立し、医療、福祉だけでなく、地域コミュニティ、教育など、さまざまな分野・立場で、精神障害者の社会参加・自立を支援する個人やグループ・団体を対象としています。この表彰を通じて、精神障害者の社会参加・自立を支援する独自性のある優れた活動を社会へ広く紹介し、統合失調症をはじめとする精神疾患に対する正しい理解を深める一助となることを目的としています。

日本イーライリリーについて

日本イーライリリー株式会社は、米国イーライリリー・アンド・カンパニーの子会社で、人々がより長く、より健康で、充実した生活を実現できるよう革新的な医薬品の開発・製造・輸入・販売を通じて日本の医療に貢献しています。統合失調症、うつ、双極性障害、注意欠如・多動症(AD/HD)、疼痛、がん(非小細胞肺癌、膵がん、胆道がん、悪性胸膜中皮腫、尿路上皮がん、乳がん、卵巣がん、悪性リンパ腫、胃がん)、糖尿病、成長障害、骨粗鬆症などの治療薬を提供しています。また、アルツハイマー型認知症、関節リウマチ、乾癬などの診断薬・治療薬の開発を行っています。詳細はウェブサイトをご覧ください。<http://www.lilly.co.jp>